

一種葉花同而莢有微毛硬而不可食俗云加是乃菹豆之種類也人雖不種自變成之亦有
白扁豆略○中

按白扁豆即菹豆之白扁者也花色亦白出於日向者良山州攝州者次之皆勝於唐藥

〔食物知新穀〕菹豆別錄

釋名平豆和名因形名此種隱玄禪師持來於此邦故名隱玄雙下有白黑蛾眉之三種

〔長崎夜話草〕五長崎土物産

八升豆 隱元和尙持來て種子を南京寺の内にうへおかれしより世に流布す此故に隱元豆といへり又南京豆ともいへり

〔重修本草綱目啓蒙〕十七菹豆 アジマメ和名 トウマメ 土州 カキマメ 豫州 ヒラマメ 一

名雪眉同氣轍耕 白蛾眉豆本草

鵲豆 インゲンマメ カキマメ 雲州 ツバクラマメ 遠州 カンマメ 同上 ナンキンマメ 筑

前 フヂマメ 江戸 八升マメ 勢州 サイマメ 上總 センゴクマメ 勢州 インゲンサ、ゲ 佐

州 トウマメ 城州黄蘗 中略

鵲豆ハ春種ヲ下シ藤蔓甚長シ葉ハ葛ノ葉ニ似テ小サク毛ナシ花ニ紫白ノ別アリ後扁莢ヲ結

ブ未ダ熟セザルトキ莢ヲ併テ煮食フ熟スレバ豆圓扁黒褐色或ハ茶褐色ニシテ旁ニ白眉アリ

白花ノ者ハ色潔白ニシテ小黒點アリ藥用ノ白菹豆ハ苗葉ノ形狀鵲豆ニ異ナラズ只莢濶ク内

ニ硬殼アリテ未熟ノ者モ煮食フニ堪ヘズ豆ハ白キ鵲豆ニ比スレバ微黄ヲ帯テ黄大豆ノ色ノ

如ク黒點ナシ

〔物類稱呼〕三眉兒豆 んげんまめ 京にてゐんげんまめといふ江戸にてふぢまめと云西國

にてなんきんまめと云上總にてさいまめと云伊勢白子にてせんごくまめといふ